

「未来塾2018 NPO 訪問ツアーin 新潟市

出会いと発見を仲間と一緒に、体験しませんか 軌跡を奇跡に～road to future～ 開催レポート

地域の多様な組織と連携し、勤労者の福祉向上を目指した広域な活動の展開ができる将来のリーダーを育成することを目的に、2013年度からはじまった「にいがた福祉リーダー塾」は、100名を超える卒塾生を輩出しています。一昨年から、自分の思いを持ち寄り労働者自主福祉運動の未来を語る機会が欲しい、また、未来を語れる講師を迎え新たな勉強がしたい、塾生同士で未来を語りあいネットワークを広げたいとの思いを持つ卒塾生たちの期待に応え、「未来塾」を開催しています。彼ら卒塾生による企画として「未来塾2018 NPO 訪問ツアーin 新潟市 出会いと発見を仲間と一緒に、体験しませんか 軌跡を奇跡に～road to future～」を2018年9月15日（土）に開催しました。三連休の初日にも関わらず、県内各地から17人参加しました。



NPO 法人アキハロハス（秋葉区）にて、プレーパークと森のようちえんを見学。小雨のため予定していた作業はできなかったが、原代表理事、スタッフの方々と秋葉区役所の担当者からのお話を聞いた。

【参加者アンケート】

- ・ プレーパークの遊具が様々な種類が整備されていて、プライベートでもぜひ利用してみたいと思いました。
- ・ 森のようちえんは知っていたが、実際は法や制度的な部分で難しいところもある中、行政と連携して取り組んでいるところはとても勉強になった。
- ・ 久しぶりに自然を感じることができよかった。子どもが自由にあそぶことができる拠点づくりに賛同できた。



旧化粧品店をリノベーションした喫茶「しんこや」にて昼食。NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク伴走舎（中央区）の若者スタッフと地域住民のガイドによる、話題の沼垂テラスや歴史ある街並みをまちあるきし、同法人青木事務局長より、活動の説明を聞いた。

【参加者アンケート】

- ・ 実際に利用者が働く姿も印象に残った。お昼ご飯も美味しかった。
- ・ 自立したい若者を支援することで、地域のお年寄りや地域全体の援助をできることは双方にとって、とてもよいことだと思いました。
- ・ 沼垂の地域住民の方々にも活動を見守り、協力して運営されている所が意外であり、強みであると感じました。祭りへの参加など普通であれば、敬遠しがちなイベントにも参加し、活動の領域がどんどん広がっているのだとわかり、挑戦してみることの大切さを感じました。



社会福祉法人けやき福祉会（西区）に移動し、高齢者総合生活支援施設「あい・いからしの郷」の見学と、地域のボランティアスタッフを交えた懇談会。

【参加者アンケート】

- ・個人的には普段関わりのない環境なので勉強になった。団体のボランティア活動として、けやきクラブのボランティア（高齢者とのふれあい）は良いと思った
- ・地域の人から、多額のお金が出資ではなく「寄付」されたときいて、まさに助け合い、支え合いの精神からなりたっている事業だと思いました。
- ・新しい介護の形を知ることができました。地域住民の方ともつながりが深く、素晴らしい活動だと思いました。



最後は、印刷会社（株）博進堂が管理する、鳥屋野潟にある森の教育研修所「点塾」にて、ケータリング「森のレストランわわ」の料理を囲んでの懇親会。地産地消にこだわった野菜やお肉、地酒や甘酒、ハーブティーなど体に優しくボリューム満点の料理に大満足。

全体を通じて、参加者アンケートからは「参加費を上乗せしてでも、第一線で活躍される方の講義や宿泊型にしても良い」「天候の関係が懸念されるが野外でのアクティビティは参加者の距離が近くなってよい」「色々な NPO の見学ができて良い経験になった」という気づきの多い時間だったことから継続を望む声が多く寄せられた。